



イエニワ

この住宅は、ニワそのものがイエです。  
すなわち、ニワ（庭）がイエ（家）となり、私は、それをイエニワ（家庭）と呼んでいます。

イエニワは、庭の下のようなあり、中とも外ともつかないような不思議な環境となっています。  
また、それを取り囲む壁は屋根の上のような、あいまいな場所となります。  
そのため、個室とイエニワは、斜めの関係性を持ち、近いようで遠いような、つかず離れずの繊細な距離感が生まれます。

そして、イエニワは街（周辺）に対して、寄り添うように開かれています。  
ここでは、家族だけでなく、隣りの人たちを柔らかく受け入れる事が出来ます。  
ちょっとしたパーティが行なわれたり、ピアノの演奏会が行なわれたりするかもしれません。

すなわち、これは家族にとってのイエニワであり、街にとつてのイエニワです。



一般の部 銀賞 イエニワ 愛知工業大学大学院 伊藤禎浩